

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10
電話 098-930-2525(にこにこ)
FAX 098-933-1324
ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>
メール info@ryokujukai.or.jp



飛行日誌



五十代の頃だつただらうか。後輩からよく「懐が深く、脇が甘い」と言われた。「懐が深い」とは、相撲で言えば相手になかなかまわしを取らせないことで、転じて人間としての心の広さ度量の深さを現す言葉である。それは確かに誉め言葉には違いないが、果たして自分がそれほどの人物かは自信がない。むしろリップサービス程度だと考えた方がいいような気がする。

しかし一方の「脇が甘い」というのは、脇の締め(守り)が弱くて、すぐには相手の有利な組み手の形に持ち込まれ、悪戦苦闘して挙句の果てに負けてしまいかねないことを言い、考え方ややり方が粗雑で注意に欠けることを意味する。つまり、守りが弱くすぐに相手のペースにはまつて身動きできな状態になってしまふと言うことだ。

この相反する言葉をどう受けて止めていいのか。「懐の深さ」を褒められ、「脇の甘さ」を指摘されるのだから、素直に喜ぶわけにもいかない。むしろ後輩の言いたかったことは「脇の甘さ」にあって、それだけだと角が立つのでとつてつけたように「懐の深さ」を一応儀礼的に言ったのではないかと思う。

実際、仕事でもプライベートでも「脇の甘さ」から数々の失敗を重ね、結構酷い目にあつたりしたけれど、自分の「懐の深さ」を実感したことには一度もなかつた。むしろ逆で、歳を重ねる度に人間が一回りも二回りも小さくなつていくようで、些細なことに拘つたり、相手のこと考慮ことができなくなつたり、他人を傷つけることの方が多くなつたような気がする。

「懐が深い」とは相手に妥協して、できるだけ諍いをさけて穩便に物事を処理することでもなく、あるいは受容ということにかまけてなんでも相手の言い分を受け入れ、見守ることとも違うような気がする。結局、「懐が深い」とは自分という人間の愚かさを深く見詰め、生きていることを他者と共有しながら常に相手の立場を考えることのできる想像力ではないかと、勝手な解釈をしている。

「懐」と言われば私は何故か祖父母の温かい懐を思い出す。冬の寒い日には祖父は胡坐をかけて懐の中に私を抱いた。祖母の懐(バサーなどの着物)にはいつもタナファクルーや黒糖などの入った袋があつて、幼い私にとつては魔法の懐だつた。愛情に充ちた懐は、子供にとつてはカンガルーの母親の袋みたいに安らぎと信頼に溢れる隠れ家なのだ。後輩たちと過ごした日々とともに、「懐が深い」ことへの想いが懐かしく脳裏に甦つてくる。

竹とんぼ

ケアハウスていんさぐぬ花「ひなまつりお茶会」を開催

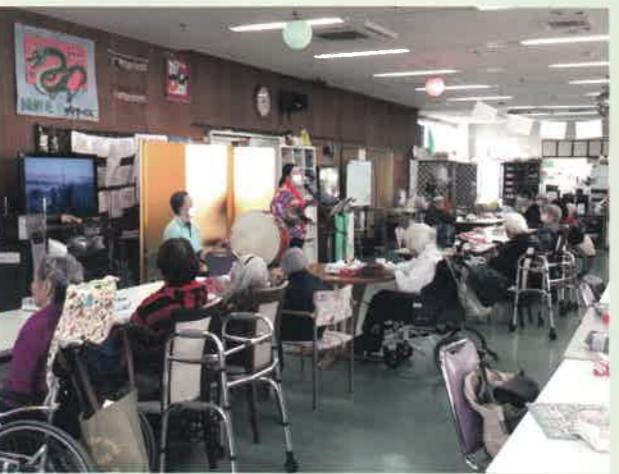


3月5日(火)、ケアハウスていんさぐぬ花では、「ひなまつりお茶会」を開催した。
職員の仲松節子介護員から、お茶の作法を指導いただく佐久川千津子先生の紹介が行われ、利用者の皆さんには、おも菓子と雛あられとともににお茶が振る舞われた。利用者の皆さんからは、「お茶もお菓子もとても美味しい頂きました」、「飾つてある雛人形も、桃の花もきれいですね」と喜んでいた。雛まつりの歌『うれしいひなまつり』を全員で合唱し、最後に記念撮影を行い終了した。
(仲宗根礼子)



竹とんぼ

ひなまつり&「三線の日」三線ショー 緑樹苑デイサービスセンター



3月4日(月)緑樹苑デイサービスセンターでは、ひなまつりと、「三線の日」にあわせて三線ショーが行われた。
ひなまつりの由来を説明し、その後、ひなまつりの歌を全員で歌った。
そして、本日は「三線の日」ということで、職員による三線ショーが披露された。

月に一回行われる三線クラブに参加されている利用者と職員が舞台に登場。一緒に三線を演奏し、日頃の練習の成果を披露した。演奏が終わると大きな拍手が贈られた。最後はカチャーシーを皆で踊り、大いに盛り上がった。
(源河康弘)



竹とんぼ

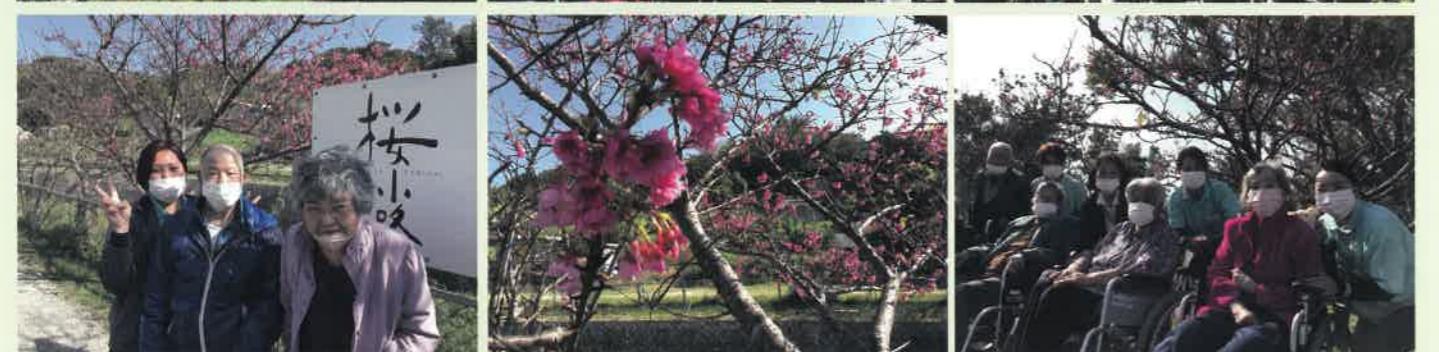
桜花見ドライブ

緑樹苑デイサービスセンター



緑樹苑デイサービスセンターでは、2月12日(月)に八重島公園、13日(火)には北中城村の桜小路へ二日に分けて花見ドライブに出かけた。天気にも恵まれ、ぽかぽか陽気の中出発した。車内では「楽しみだね」「どれくらい咲いてるかな」となど、話にも花が咲いていた。八重島公園の桜は、満開の木や四つ五分咲きのものなどマチマチだったが、青空に映える桜を見て利用者の皆さんからは自然と笑みがこぼれていた。「来年はおやつを持って来てみんなで食べたいさ」と来年の花見の計画を立てる方もいた。

また来年のお花見が楽しみだ。
(知念綾乃)



竹とんぼ

無病息災を願い『節分』交流会

緑樹苑デイサービスセンター



2月3日(土)、緑樹苑デイサービスセンターでは、「節分」の日に合わせて、みどり学童クラブとの交流会を行った。

「鬼は外、福は内」の掛け声に合わせて、豆に見立てた紙を丸めたボールを鬼めがけて一齊に投げた。はじめは、なかなか鬼に当たらない事が続いたが皆さん次第に命中率が上がり、鬼が逃げていくと参加した児童、利用者の皆さんからは笑顔がこぼれた。

今年も、福を招き無病息災を祈願した。(我謝朝幸)

竹とんぼ

じゃがいも収穫!

緑樹苑デイサービスセンター

昨年、植え付けたじゃがいもの収穫を2月21日にデイサービス農園で行いました。

利用者の皆さんは収穫を楽しみにしていたようではりきって手に鍬を持ち、いざ掘り起こしてみると、思ってもみなかつ大きさに…「あげっ…小さい…」、「去年、収穫したときよりも小さいよ」、「日光が足りなかったかね…」といろいろ言つてはみたものの、ちゃっかり持ち帰りした利用者さんでした。



緑樹苑デイサービスセンター カフェタイム



2月14日(水)、緑樹苑デイサービスセンターでは毎月恒例の「カフェタイム」が開かれた。本日が「バレンタインデー」と言う事もあり、今回はコーヒーと一緒にチョコレートケーキセットが振る舞われた。

利用者の皆さんには、香ばしいとコーヒーとチョコレートケーキを頬張りながら、会話に花を咲かせていた。(我謝朝幸)



竹とんぼ

2月誕生日会

緑樹苑デイサービスセンター



2月の手作りおやつ会

緑樹苑デイサービスセンター

2月26日(月)、緑樹苑デイサービスセンターでは、月に一度の手作りおやつ会を行った。今回のメニューは「じゃがいもおやき」!

「私も手伝いたい」と率先して手伝ってくれた利用者もいて、職員との会話も弾み、楽しく作っていた。また、月桃の葉を庭から摘んで来て、おやきの盛り付けをした。月桃の香りが漂い、皆さんから「美味しい」と笑顔が見られた。(崎原さゆり)



利用者による「誕生日おめでとう! かんぱーい」の音頭で乾杯。誕生日の歌を皆で歌いお祝いした。

職員による余興では、マジックショーと、利用者と職員による歌謡ショーが披露された。マジックショーでは皆さん食い入るように見入つており、成功する「さゆり～マジック」と声援を送っていた。

歌謡ショーでは、職員のウクレレ演奏に合わせて利用者皆さんで歌を歌つた。

最後は全員でカチャーシーを踊り幕を閉じた。

誕生者の方から「来年も楽しみさー長生きしないとね」とのお言葉を頂いた。(知念綾乃)

2月20日(火)、2月生まれの誕生日会が開催された。2月生まれの方は三名。

とう! かんぱーいの音頭で乾杯。誕生日の歌を皆で歌いお祝いした。

竹とんぼ

4月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(月)			民舞		
2(火)			歌会		
3(水)	ミニシアター		映写会		
4(木)			脳トレ		
5(金)			塗り絵		
6(土)			手工芸		園外活動
7(日)					
8(月)		ミニシアター	民舞		
9(火)			歌会		
10(水)	ミニシアター	おやつ会(2F)	映写会	浜下りドライブ	
11(木)			浜下り		
12(金)			塗り絵		
13(土)			手工芸		園外活動
14(日)					
15(月)		ミニシアター	民舞		
16(火)			歌会	浜下りドライブ	
17(水)	ミニシアター	おやつ会(3F)	映写会・防災訓練	学童クラブ交流会	
18(木)			脳トレ・誕生会	カフェタイム	
19(金)			塗り絵	三線クラブ	
20(土)			手工芸		園外活動
21(日)					
22(月)		ミニシアター	民舞	誕生会	
23(火)			歌会		
24(水)	ミニシアター	おやつ会(4F)	映写会・散髪	手作りおやつ会	
25(木)			脳トレ		
26(金)		誕生会	塗り絵		
27(土)			手工芸		園外活動
28(日)					
29(月)		ミニシアター	民舞		学童休園日
30(火)			歌会		

緑樹会のホームページから
竹とんぼをご覧いただけます。



インターネット検索で
緑樹会 竹とんぼ

4月、新年度を迎えるました。「新年」や「新年度」は、なんとなくですが、やはり新しいことに向けてスタートを切る気持ちになります。本誌竹とんぼでも、何か新しいことができないか常々考えているところです。

お気づきの方もいるかも知れませんが、本誌「竹とんぼ」の題字を新しくしてみました。また、今ご覧いただいている裏表紙も来月号以降から利用者の紹介や職員紹介など新しい試みをしていきたいと考えています。

編集後記

私たちと一緒に働きませんか？
高齢者を支える仕事です！

緑樹会では、職員を募集しています。詳しい内容はホームページをご覧ください。



求人ページ
QRコード

